



大切な未来のために私たちが今できること...

クリーンプラザふじみ

施設案内図



交通アクセス

東京駅	JR中央線/特快/約27分	三鷹駅	バス/約15分	三鷹市役所前	徒歩
新宿駅	京王線/約20分	調布駅	バス/約20分	航研前	徒歩
中央自動車道/調布IC			車/約4.5km/約10分		
首都高速道路/高井戸IC			車/約7.5km/約15分		



ふじみ衛生組合

〒182-0012 東京都調布市深大寺東町7丁目50番地30
TEL/042-482-5497 FAX/042-482-5491

設計・施工

JFE エンジニアリング株式会社

〒230-8611 神奈川県横浜市鶴見区末広町2丁目1番地
TEL/045-505-7435 FAX/045-505-8902



ふじみ衛生組合



この印刷物は環境にやさしい
植物インキを使用しています。
また、再生紙を使用しています。

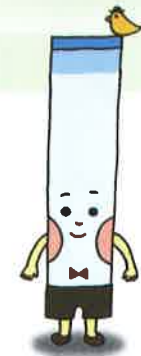
高性能のごみ処理技術で、三鷹市民・調布市民の快適な暮らしを支えます。

「クリーンプラザふじみ」へようこそ

「クリーンプラザふじみ」は、最新の技術を導入し、三鷹市、調布市約40万市民の燃やせるごみを安全・安心に処理することはもちろん、国の基準よりも厳しい排ガスの自主規制値を設定するとともに、ごみの焼却に伴って発生する熱エネルギーを活用し高効率発電を行い施設の内外で有効利用を図るなど、周辺環境や地球環境に配慮した施設です。

本施設は、計画段階から市民の皆様と協働で整備を進めてまいりました。また、市民の皆様と親しまれる施設となるよう、広く愛称を募集し、愛称が「三調(さんちよう)めのエントツくん」に決まり、エントツくんのキャラクターも誕生しました。

今後とも環境と安全に配慮した施設の運営を行うとともに、環境学習の拠点となる施設を目指してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



【エントツくん】

施設概要

施設名称	クリーンプラザふじみ
所在地	東京都調布市深大寺東町7丁目50番地30
組織市	三鷹市・調布市
設備形式	全連続燃焼式ストーカ炉
焼却能力	288t/日(144t/日×2炉)
発電能力	9,700kW
敷地面積	26,289m ²
着工	平成22年8月
竣工	平成25年3月
総事業費	101億6,400万円(消費税込み)
ごみ処理施設棟	階数：地上5階、地下1階 構造：鉄筋コンクリート造、鉄骨造一部鉄骨鉄筋コンクリート造
煙突	構造：鉄筋コンクリート造 高さ：100m

設備概要

受入れ・供給設備	ピット&クレーン方式		
燃焼設備	JFE 二回流式ハイパー火格子焼却炉		
燃焼ガス冷却設備	廃熱ボイラ方式		
排ガス処理設備	減温塔・苛性ソーダ吹込装置・乾式有害ガス除去装置・ろ過式集じん器・脱硝反応塔		
余熱利用設備	蒸気タービン・場内給湯・場外温水供給		
排ガス自主規制値	ばいじん	0.01g/m ³ N以下	排ガス法規制値
	硫黄酸化物(SOx)	10ppm以下	
	窒素酸化物(NOx)	50ppm以下	
	塩化水素(HCl)	10ppm以下	
	ダイオキシン類(DXNs)	0.1ng-TEQ/m ³ N以下	
	水銀(Hg)	0.05mg/m ³ N以下	
		0.04g/m ³ N以下	
		K値 1.17(46ppm以下)	
		250ppm以下	
		700mg/m ³ N以下(430ppm以下)	
		0.1ng-TEQ/m ³ N以下	

施設の特長

ごみの完全燃焼

1日144トンの処理能力をもつ焼却炉が2基設置されています。最新鋭のストーカ式焼却炉で自動燃焼制御によりごみの完全燃焼を実現しています。

周辺環境に配慮した施設

ごみの焼却によって発生する排ガス中のダイオキシン類、塩化水素、硫黄酸化物、窒素酸化物、ばいじん等を最新の処理技術により除去しています。また、臭気、騒音対策にも万全を期し、環境へ配慮した施設としています。

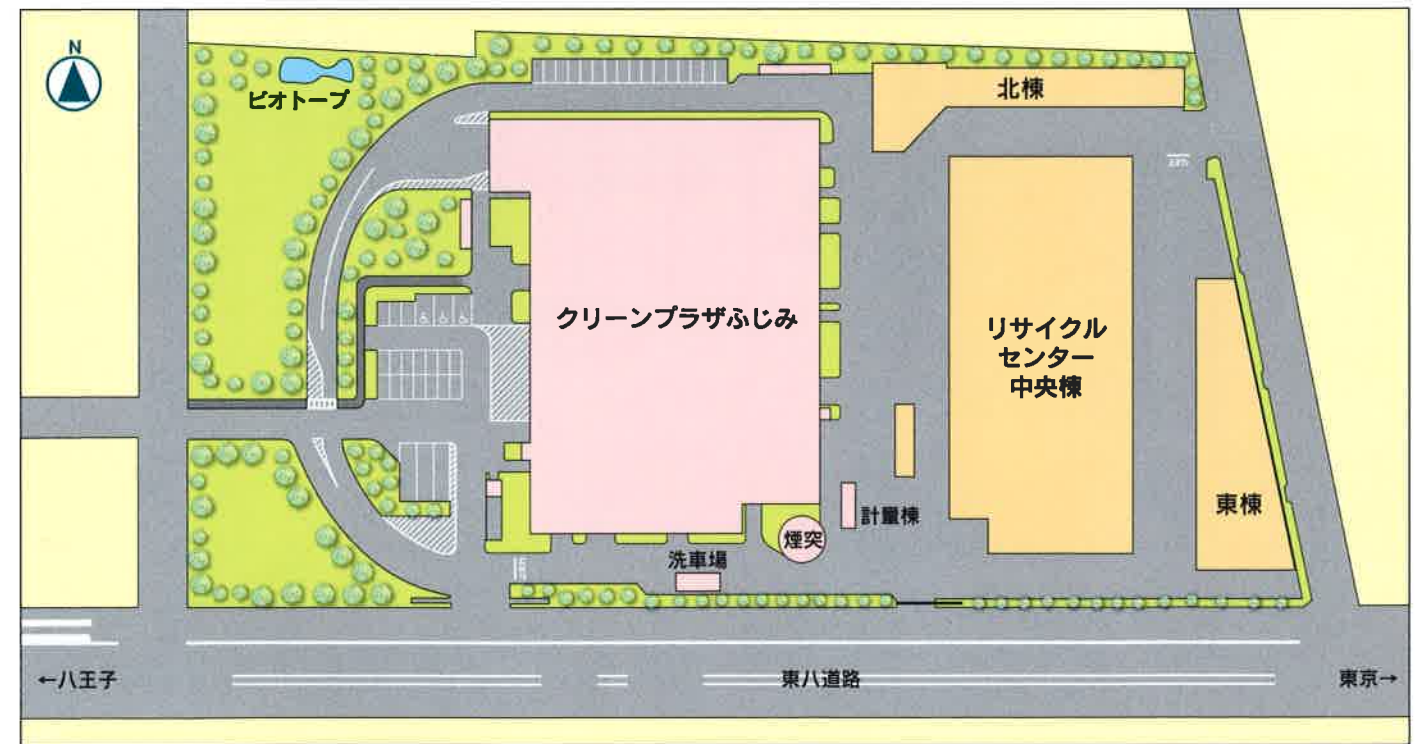
システムの自動化

ごみの計量、クレーンの運転、焼却炉の運転等においてコンピュータ制御による、システムの自動化を実現。効率の良い運転と共に省力、省エネルギー化を図っています。

余熱の有効利用

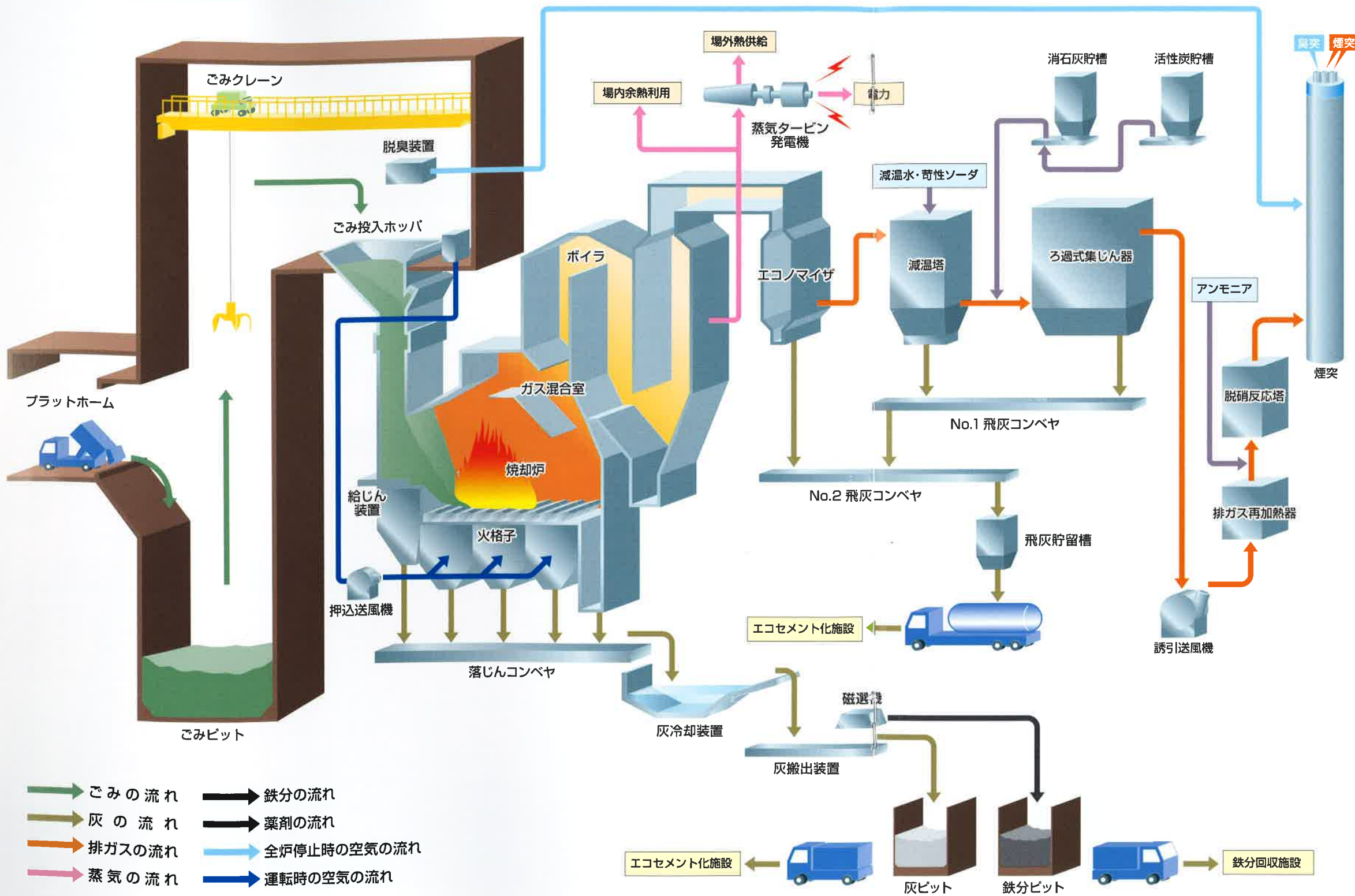
ごみの焼却によって発生する熱を回収し有効利用を図るために、ボイラと蒸気タービン発電機(9,700kW)を設置しています。発電した電力は工場内で使用するだけでなく、余剰電力は電力会社等に売電しています。また、発生した熱により温水を作り場外へ供給(予定)し、環境に配慮した無駄のないエネルギー利用により社会貢献に取り組んでいます。

全体配置図



最新鋭の技術により安全な処理を可能にしたシステムです。

処理フローシート



本施設の安全・臭気対策

周辺環境に配慮した安全で安心な施設

安全対策

地震発生時、自動で安全に停止します。

臭気対策



入口計量機

入口計量機をごみ処理施設棟と一体化し、入口・出口に扉を設けています。



煙突

直径10.05mの太い煙突の中に高さ100mの煙突が2本と臭突が1本入っています。煙突は排ガスを排出するため、臭突は脱臭済の空気を排出するために設けています。

高度なシステムで環境にやさしい安全な焼却処理を実現します。

主な設備

受入れ・供給設備



入口計量機
収集されたごみを入場時に自動的に計量・記録し、集中管理します。



プラットフォーム
入口扉を二重とし、出口には扉と共にエアカーテンを設け、臭気が外部へ漏れるのを防いでいます。



ごみクレーン・ごみピット
ごみピットに貯められたごみは攪拌された後、ごみクレーンにてごみ投入ホッパへ投入します。

燃焼設備



焼却炉
様々なごみ質に対応してそれぞれのごみ送り速度と燃焼用空気の吹き込み量を調節することで、850℃以上の高温で焼却を行い、ダイオキシン類の発生を抑制します。



炉内 (ストーカ)



燃焼状況

燃焼ガス冷却設備



ボイラ
焼却炉から出た排ガスの熱を利用して蒸気をつくります。

余熱利用設備



蒸気タービン発電機
ボイラで発生した蒸気を利用して、蒸気タービンを回し、最大9,700kWの電力を発生させます。

排ガス処理設備



減温塔
排ガスを再利用水で急冷します。又、苛性ソーダを吹き込むことで排ガス中に含まれる塩化水素等を取り除きます。



ろ過式集じん器
消石灰や活性炭を吹き込んだ排ガスをろ過し、排ガス中に含まれる硫酸化合物、塩化水素等の有害成分を飛灰(ダスト)と共に取り除きます。



脱硝反応塔
アンモニアを噴霧して触媒の層を通過させ、排ガス中の窒素酸化物を分解します。

灰出し設備



灰クレーン・灰ピット
灰は灰ピットに一時貯留され、場外に搬出されます。搬出された灰はエコセメントの原料として有効利用されます。



中央制御室
プラント設備全体の運転状況を集中監視および制御をしています。各設備はコンピュータシステムにより自動運転されています。

ごみクレーン操作室
ごみクレーン操作室から遠隔操作で運転します。通常は自動運転します。

環境学習設備

来場者用に環境学習設備を備えています。各設備について、分かりやすい解説を行います。



メディアウォール



ごみクレーンバケット実物大パネル



説明用パネル